

【中央中学校区】 令和3年度 小中一貫教育研究の取組

目指す姿(15歳)

志を立て、
学ぶ意欲に満ち、
礼儀正しく粘り強い、
凜とした生徒



学力（学びに向かう意欲、思考力・判断力、表現力、知識・技能）を支える原動力は、自己肯定感。

本学校区の課題解決を目指し、自己肯定感を高めることを授業改善の視点として小中学校が連携した実践に取り組み一貫教育への進展を目指す。

【授業改善・実践の視点】 自己肯定感を高める児童生徒へのアプローチ

課題解決を
意識した
授業改善
(学力向上)

【継続・新規で取り組む】

- 規律ある生活のための共通指導(あいさつ・2分前着席・無言清掃)
- 中学校生活へのオリエンテーション(★中学校教員による授業)
- 中学校生活への適応状況把握(★小学校教員の参観)
- 小中学校教員の交流(小中学校合同研修会、★相互授業参観)

令和元年度合同研修会の成果

【明らかになった課題】

- 主体的に粘り強く学習に向かう力
- 自分の考えを表現する力
- 文章や図などを読み取る力

各教科分科会